



特定非営利活動法人 地域ネットくれんど

相談・緊急支援 居宅支援 共同生活支援 子ども・家族支援
地域協働 ショップ・イベント 養成研修 当事者活動



くれんどはあなたの地域生活をコーディネートします

地域ネットくれんどは、障害をもつ人たちや高齢者が、一人の市民として地域社会でいきいきと安心して暮らせる、トータルシステムの構築を目指している、非営利の事業所です。事業所は、自立生活支援、権利擁護をはじめ、当事者主体のスローライフ、地域社会とのさまざまなコラボ事業の実現をめざして活動しています。



相談・緊急支援センター

地域生活支援、緊急時支援・居住サポートなどを
行っています



子ども・家族 支援センター

地域の子どもの一人として
もっと楽に楽しく暮らせる
よう、子どもと家族に、も
う一つの生き方・情報を提
供します



ショップ・イベント

パン屋や地域食堂を開いています。
また、ハロウィーンパーティーや
子ども対象したイベントを企画し、
地域交流を行っています



居宅支援センター

「自分の家で暮らしたい」、「一人暮らしをしたい」などそんな思いが実現できるよう支援を行っています。



共同生活支援センター

地域生活のアンカーとして、共同生活、グループホームなど地域の住まいを支援します。



地域協働 センター

好きなことを仕事に、活動に、モットーにバイキングメニューを開発していきます



当事者 活動

身体障害者のピアサポートグループ「楽人の会」による自立生活支援、知的障害者の「きらきらの会」、ろう者の会「でふらく」などが活動しています



養成研修 事業

各種養成研修事業を行っています



芸南支援センター くれんど

(地域移行支援
地域定着支援
指定計画相談
児童相談)



一人の市民としてあなたらしく暮らしていけるプランを作成します。
あなたにも、家族にも、仲間と先輩を紹介し、いまと将来の生活メニュー、情報と広場を提供します。

くれんどは、地域生活のアンカーです。運泊ステイを含めた緊急時支援を行います。一人暮らしや共同住宅、グループホームなどの地域での生活を支援します。

★当相談事業所には「強度行動障害支援者養成研修」等を修了した相談員が居ます。

ショート とらうむ (短期入所)



「あずかり」から「宿泊を楽しむ」こと、さらには「地域で生活していくステップ」の場所に。将来の自立生活の実現に向けての支援や緊急ショートステイを通じて、本人、家族が安心した生活を送れるようサポートします。アットホームなショートステイを演出します。

吳市自立支援
協議会事務局

相談・緊急支援センター

吳市地域生活支援
拠点事業(18.6予定)

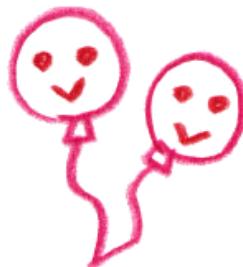
日中一時プリオシソ

(日中一時支援)



ひと時の楽しいフリースペースを作っていきます。また、季節を感じられる行事や、企画、地域行事に参加していきます。利用者がリラックスし、楽しかったと笑顔で自宅に戻れるような時間を提供します。

★活動場所：はばた樹



自立準備 ホーム

刑務所・少年院などの矯正施設に入っている4人に1人は、障害者であることをご存知でしょうか。帰るべきホームを持たない触法障害者の多くは、パン1つで再び矯正施設に戻っていくのです。

自立準備ホームは、帰る家のない人に、自立できるまでの2~3ヶ月の間、一時的に住む居室を提供する保護観察所からの委託ホームです。

ホームから切れた人たちとのつき合いから、私たちはホームを持って暮らしている障害者や切れかかった障害者の社会的課題が見えてくると信じています。

ホームサポ くれんど

(ホームヘルプ事業)



■重度訪問介護■

がんばらない、あきらめない
在宅生活をトータルにサポートします。
当事者同士の交流や活動、地域
とのかかわりなどを通じて、地域
とのつながりを実感できる
ようにサポートします。

ホームかふかふ

(共同生活援助)



地域で共にシェアして
暮らしたいあなたへ、お
すすめのグループホーム「ホームかふかふ」



障害福祉サービス
介護保険事業

共同生活支援センター

居宅支援センター

■居宅介護・訪問介護■
身体介護、家事援助を通して
在宅生活を支援します。
重度障害者、医療ケアを必要
とする障害者や高齢者が安
心できる在宅生活をサポー
トします。



ミルキー トレイン

(外出支援事業)



トランス ペむべる

(介護タクシー)



■行動援護・同行援護■
■移動支援■
あなたがあなたらしく、いきい
きと楽しく外出(プール・買
い物・散歩・サークル活動など)
ができる支援を目指します。



利用者にとって、安心か
つ安全なサービスを行
い、「ベッド・トゥ・ベッ
ド」のきめの細かいサー
ビスを心がけていきま
す。

ポラーノ 広場

(放課後等デイサービス
保育所等訪問支援)



ポラーノ広場では、子どもたち一人ひとりが、地域のなかで、いきいきと、子どもらしく活動していくことを目指して、居場所づくり、地域の中で共に育つ支援、家族支援を行います。

★活動場所：ポラーノ広場



ポナ

(放課後等デイサービス)



「ポナ」とはハワイ語で『絆』です。ポナに通っている子どもたち同士の絆、子どもとスタッフとの絆、地域との絆とさまざまな絆を深めていきたい。そんな場所にしていきたい、という願いを込めています。

★活動場所：すきっぷ

子ども・家族支援センター

地域協働センター

ジョバンニ

就労継続B
生活介護



カンパネラ

就労移行・就労継続B
生活介護



したいこと、やりたいことをメニューにしています。活動が地域に必要な中で自然に溶け込み、地域に必要とされる存在を目指します。共に働き、共に生活の質を高められることを目指します。

★活動場所：ジョバンニ、さざなみ、豆ナ茶屋

各メンバーが楽しんで作業でき快適に過ごせる場所にしています。アート活動などを通じて地域とつながります。共に働き、共に生活の質を高められることを目指しています。

★活動場所：カンパネラ、BROTO、ムラードの森、ファーム

パンと雑貨のお店
BRO TO



地域食堂
豆ナ茶屋



作ること・食べることを通して、人と人とのつながり、みんながハッピーになることを願って、メンバー、スタッフでパン作りを楽しんでいます。焼きたてのパンをぜひご賞味ください。笑顔でお待ちしております。

2017年5月9日
オープンしました！

日替り豆ナ定食と手作り味噌汁が楽しめるランチタイム（11時～14時）、心も体も温まるカフェタイム（10時～15時30分）があります。ジョバンニ、カンパネラの商品や瀬戸内で作られたお土産品も販売しております。お気軽にお立ちよりください。



NATURAL FOOD & DELI
豆ナ茶屋
MAME NA CHAYA



ショップ イベント

ハロウィーン
パーティー



春のつどい



ふれあい
クッキング



呉市スポーツ少年団
ファルコンズ

あそび場



福祉有償運送 運転者講習会



2006年10月の道路運送法の改正に伴い、通院介助や重度訪問介護（移動）、行動援護など福祉有償に従事する運転者は国土交通省が運転者講習の受講等一定の要件を満たしていることが義務付けられました。本講習では、有償旅客運送対象自動車の運転者に対し、その業務における基礎的な知識および技術を習得し、安全で安心したサービスが提供できるよう、福祉有償運送運転者を養成しています。

行動援護従業者 養成研修



知的障害又は精神障害により行動することが著しく困難であって、常時介護を要する障害者に対して、特性の理解や評価、支援計画シート等の作成と、居宅内や外出時における必要な支援に関する知識、技術を習得する研修です。同課程を修了すれば、同従業者として働くほか、事業所にも加算がつきます。

養成研修事業

同行援護従業者 養成研修



同行援護とは、2011年10月、障害者自立支援法の一部改正によって始まった視覚障害者の外出を支援する国の制度です。それまでは市町村事業で、ホームヘルパー・ガイドヘルパー等の有資格者が視覚障害者の外出介助業務に従事していました。本講座修了者は、視覚障害者の移動支援だけでなく、食事や排せつの支援、また代筆や代読、情報支援などを行う「同行援護従業者」として働くようになります。

重度訪問介護 従業者養成研修



重度訪問介護従業者養成研修では、重度の肢体不自由者であって常時介護を要する方に対し、居宅における介助や外出中の介護、緊急時の対応などに関する知識や技術を学びます。

さらに指定重度訪問介護事業所における実習があり、当事者とのコミュニケーションを通して、より実践的に学ぶことが出来ます。短期間で資格取得が出来ますので、これから介護の仕事を始めようと思っている方にはぴったりの資格です。

当事者活動とは

■当事者の支援・交流■
当事者が誇りを持ち自立生活に展望を持てるよう、重度障害者、ろう者、知的障害者がそれぞれピアサポートをします。



■出前■
公共団体、教育機関、会社等に手話講座や講演など当事者の講師を派遣します。



■手話講座、古い手話を学ぶ会■
養成講座のお手伝いをしています。また、手話教室を開き、年配のろう者から手話を学ぶ会を開いています。



当事者活動

ろう者の会 「でふらく」

ろう者は、手話という固有の言語・文化をもった少数者、マイノリティです。あっと驚くもう1つの世界を見てください。感じてください。



きらきらの会

障害者である前に人間です。知的障害をもつ仲間が、地域社会で自分らしく生きられるよう活動していきます。

SSTの会

病を受けたことで見える、もう1つの世界に招待します。



身体障害者の会 「楽人の会」

障害をもつ当事者が集い、お互いの悩みや思いを聞き合い、話し合うことで元気を取り戻していきます。



手話サークル 「ちらくれん」

ろうあ協会のみなさんと一緒に、毎回楽しく手話を学習し交流しています。
★毎週木曜日 19時～21時



語る会

障害をもつ子どもたちの保護者の会です。子どもたちの療育や悩みについて話し合い・学習をもち、他の団体との交流を行っています。
★毎月第2土曜日 10時～12時

きょうだい会

障害をもつ子どもや青年、きょうだいを中心活動をしています。おしゃべり会やレクリエーションで外へ出かけて楽しんでいます。



法人の所属する任意団体の紹介

生活と教育を考える会

粉石けん等の共同購入を通して、わたしたちのくらしや環境の見直しをすすめています。また、将来は不登校の子どもたちにフリースペースの場を提供し、教育のあり方と一緒に考えていきます。



食を楽しむ会

自然の恵みを受けた食べ物をおいしく食すべく、日夜さがし歩いています。



あんぱんまんの会

川尻の障害を持った子どもたちと家族のおしゃべり会です。隔月に1回、土曜日に集まって楽しくおしゃべりしています。



障害者の自立生活を実現する会

働く、働かないということにかかわりなく、障害者が地域でいきいきとくらせるよう、当事者を中心に自立生活の実現をサポートしていきます。

沿革

1997年4月に障害当事者、保護者、市民によって地域活動センター「芸南地域を楽しむ連絡協議会」(略称：ちらくれん)が発足しました。障害者も健常者も共に地域の中で楽しく暮らしていきたいという願いからでした。

2年後の1999年5月には、待望の拠点の確保(旧とまり樹)もでき、それまでのイベント中心の活動から、土曜日を中心に各種レクリエーションの開催、おかし(ケーキ)づくり、さをり織り、陶芸教室、手話教室(98.7~)等々将来の活動の場作り、学習会や交流など、障害児・者の地域生活創出へむけての具体的プログラムの試みや、地域ネットワークの拡大へむけての活動が展開できるようになりました。

一方99年には、旧安浦町障害者福祉計画策定委員会の中にちらくれんの代表が入り、要望し続けていた懸案のガイドヘルパー制度も実現し(00.4)、自立生活支援センターとしての動きも具体化してきました。また、01年には地元にろうあ協会が発足したことにもなって、手話サークルちらくれんが発足し、同時に中井きょうだいの自立生活を実現する会が発足し、当事者自身の動きが前面に出始めました。

こうした中で02年8月には、重度の身体障害者・知的障害者の自立生活支援、権利擁護支援等当事者中心の地域ネットワークセンター樹立をめざしてNPO法人を設立し、11月には新とまり樹をオープンさせ、12月にはついに中井きょうだいの自立生活を実現しました。そして03年4月、支援費制度の発足に合わせて支援費・介護保険事業を開設し、いよいよ「24時間のスローライフの実現」へ向けてその事業化の一歩を踏み出しました。05年の5月には新しい拠点施設「はばた樹」をオープンさせ、さらに翌年1月には黒瀬のすきっぷ共同作業所と合併し、10年の4月には川尻のさざなみ作業所と合併し、12年の7月には緊急時支援、居住サポートの中核となるやどり樹をオープンさせ、18年の4月には、地域生活支援拠点事業を本格的に始動させました。

この間、弁当事業の開設(10.4)やパン工房のオープン(12.4)、便利屋(15.4)や豆ナ茶屋のオープン(17.5)など、地域協働事業の展開へ向けても着実にネットワークを広げて来ています。

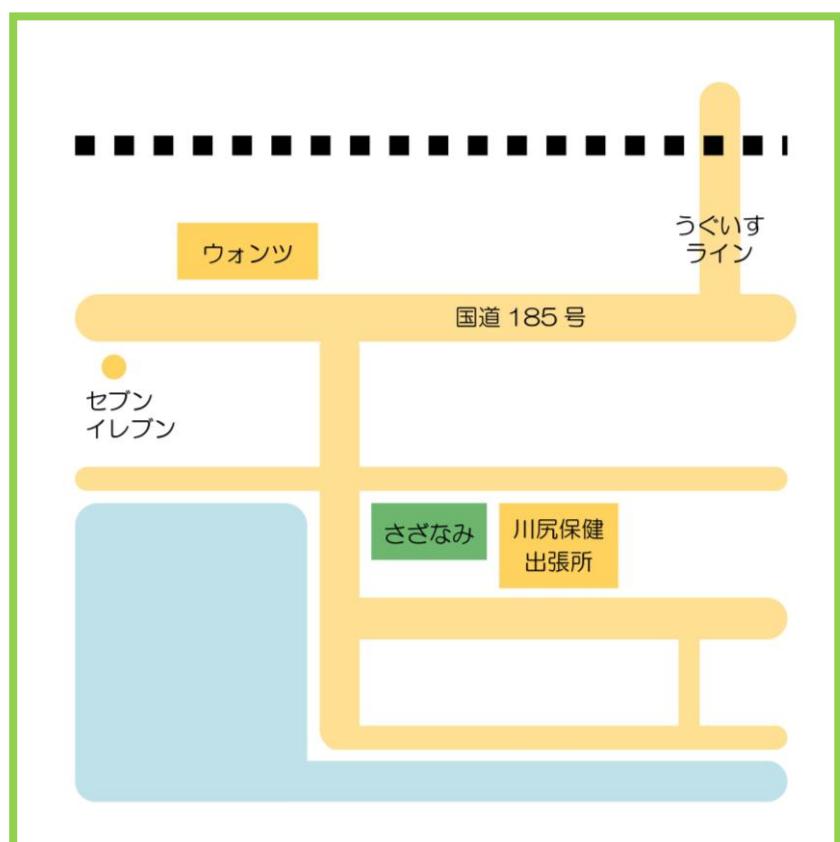
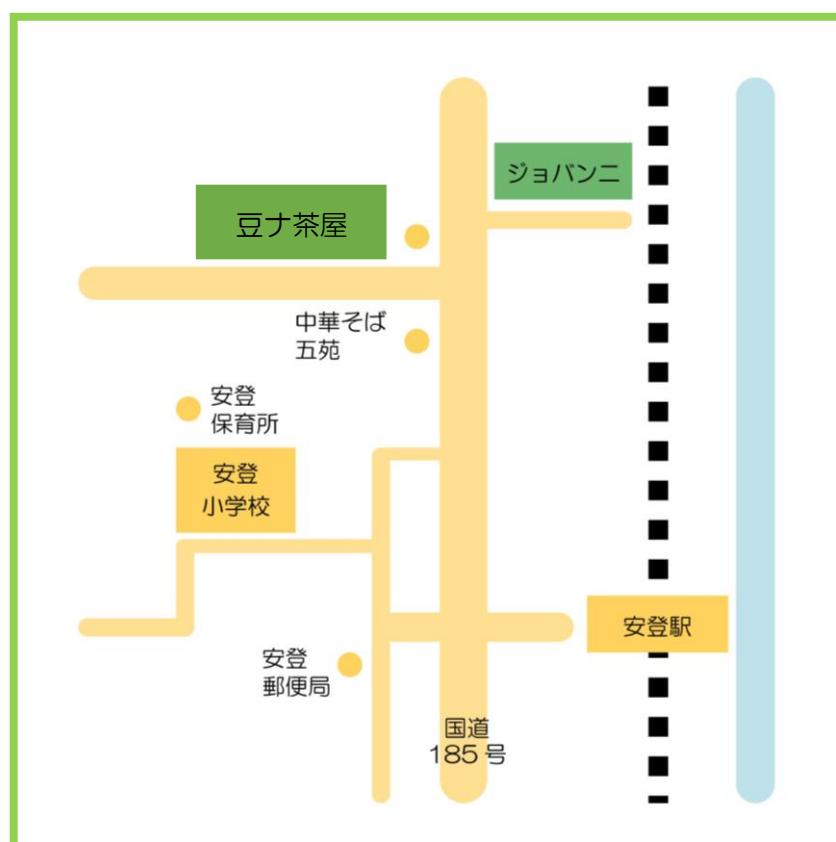
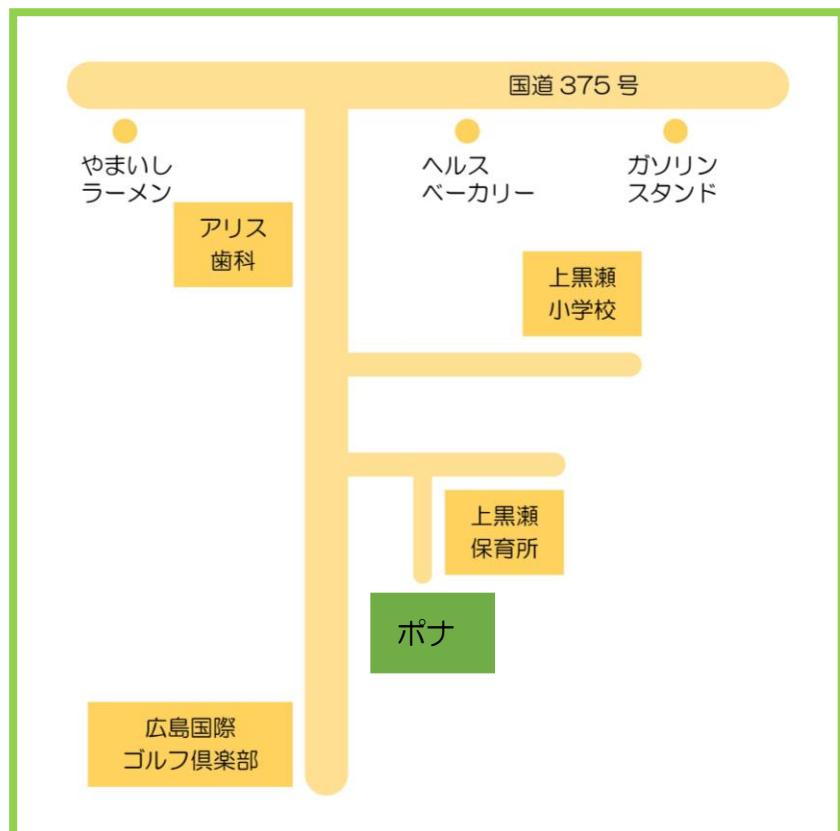
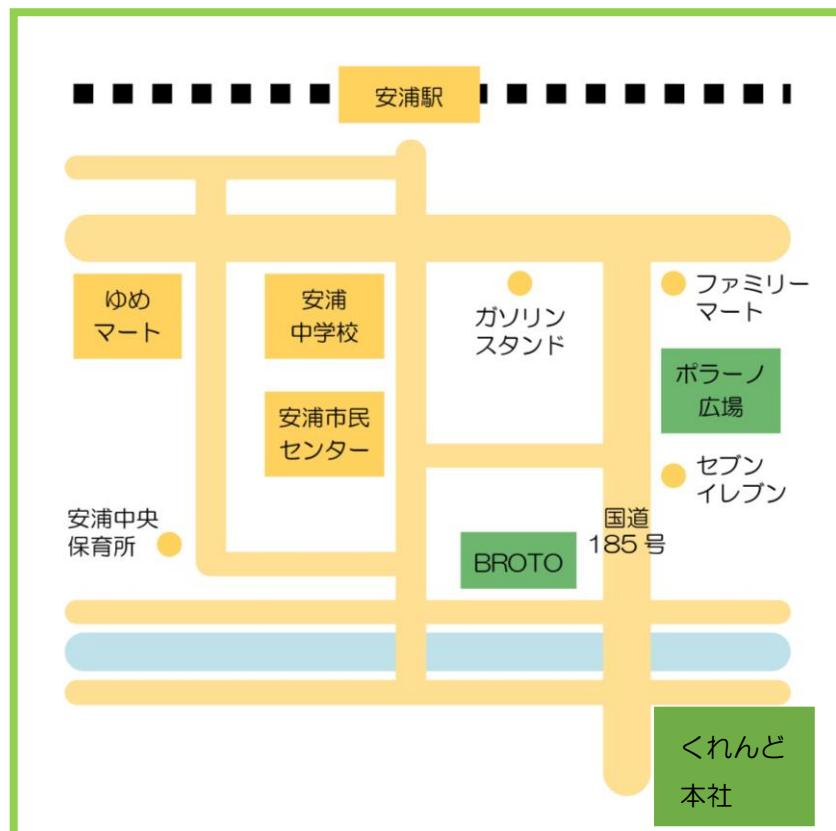
97. 4	ちらくれん(地域を楽しむ連絡協議会)発足
99. 4	旧とまり樹(活動拠点)確保
01. 4	手話サークル「ちらくれん」発足(手話教室→98.7)
02. 8	若い人たちの会(きょうだい会)発足
11	NPO法人「ライフサポートセンター・ピアズ」認証(05.11 CILピアズに改称)(08.9 地域ネットくれんどに改称)
12	新とまり樹(現 BROTO)オープン
03. 4	中井きょうだい自立生活実現
10	障害者福祉サービス事業、介護保険事業開設
05. 1	自立生活センター樂人の会発足(ちらくれん)
5	放課後等デイサービス開設
7	ピープルファースト発足(ちらくれん)
12	はばた樹オープン
06. 1	成人デイサービス開設(07.4就労継続支援B・生活介護に改称)
3	居宅介護支援事業所開設(07.3閉所)
4	ショートステイ開設
6	すきっぷ共同作業所と合併
10	24時間公的保障実現
08. 4	介護タクシー開設
10. 4	食を楽しむ会、黒瀬の会発足(ちらくれん)
10	コムニティレストラン「かふぇーる」オープン
11. 4	指定障害者相談支援、所内保育、移動支援、日中一時支援開設
12. 4	有償運送運転者・重度訪問介護従業者養成研修開設
12. 7	さざなみ作業所との合併、弁当事業開設
9	就労継続支援A開設(17.3閉所)
12	緊急時支援・居住サポート事業開始
13. 12	児童発達支援事業開設(12.6閉所、18.9再開設予定)
14. 12	吳市スポーツ少年団ファルコンズ発足
15. 4	パンと雑貨のお店「B R O T O」オープン
16. 4	やどり樹オープン
16. 9	同行援護従業者養成研修開設
17. 4	自立準備ホーム開設
17. 5	放課後等デイ2分割
18. 4	安登ジョバンニオープン
	就労移行支援開設
	吳市自立支援協議会事務局受託
	行動援護従業者養成研修開設
	地域協働センター「カンパネラ」オープン
	吳市地域生活支援拠点モデル事業受託
	豆ナ茶屋 オープン
	グループホーム「ホームかふかふ」開設
	居住支援法人登録開設

年表



当事者の会
中井泰治





特定非営利活動法人 地域ネットくれんど
広島県呉市安浦町水尻一丁目 3 番 1 号 (はばた樹)
Tel : 0823-84-3731 Fax : 0823-84-4041
E-mail : raku@ceres.ocn.ne.jp
<http://kurend.com/>

